

日本初^{※1}、シュツとしてそのまま食洗機に入れるだけ

食洗機専用『CHARMY クリスタ 予洗い専用泡スプレー』新発売

ライオン株式会社（代表取締役兼社長執行役員：竹森 征之）は、食洗機専用洗剤『CHARMY クリスタ』より、日本初^{※1}となる、食洗機前の予洗い時に「こすり」も「すすぎ」も不要な食洗機専用『CHARMY クリスタ 予洗い専用泡スプレー』を、2026年9月9日（水）から全国で新発売します。食洗機使用前の面倒な予洗いを、「食器にシュツとスプレーして、そのまま食洗機に入れるだけ」に変える、新習慣の提案です。

※1 商品パッケージ上、（食洗機前の予洗い時に）すすぎ不要と訴求する食器用洗剤としてライオン独自調査及びMintel社データベース（GNPD）を用いたライオン調べ（25年12月）



- ・日本初^{※1}、「こすり」も「すすぎ」も不要な食洗機専用『CHARMY クリスタ 予洗い専用泡スプレー』を新発売
- ・食器の汚れにシュツ！とスプレーして食洗機にそのままポン！と入れるだけ
- ・独自処方で、食洗機洗浄時の洗浄力を高め、手ごわい汚れもスルッと落ちる
- ・食洗機使用前の予洗い時に「すすぎ」がいらないので、大幅節水

1. 発売の狙い

『CHARMY』ブランドは、食器用洗剤『Magica』や食洗機専用洗剤『クリスタ』などを通じて、食器洗いがラクになる習慣の創造に取り組んでいます。

食洗機は近年高機能化により普及が進み、2024年の食洗機の普及率は約3割^{※2}に達しました。食器洗いの手間を減らしたいというニーズが高まるなか、その一方で、食洗機使用者の75%が、食器を入れる前に予洗いを行っています^{※3}。なかでも、スポンジや洗剤を使った「こすり」「すすぎ」といった予洗い工程は手間もかかり、予洗い実施者のうち68%が、食器を入れる前の予洗いを負担だと感じていることがわかりました^{※4}。

そこでこの度、面倒な予洗い工程をスプレーするだけで完結でき、泡がついたまま食洗機に入れられる新習慣として、『CHARMY クリスタ 予洗い専用泡スプレー』を新発売いたします。

※2 出典元：独立行政法人統計センター運営管理「e-Stat」

※3 n=1,500 当社調査（2023年3月実施）

※4 n=1,452 当社調査（2023年3月実施）

2. 発売日・地域 2026年9月9日（水） 全国

3. 商品名・容量・価格

商品名		容量	小売価格(コ)
CHARMY クリスタ 予洗い専用泡スプレー	本体	300ml	オープン 価格
	つめかえ用	500ml	

<使い方>



1 手ごわい汚れにシュッとスプレー
※お皿1枚あたり1~2プッシュ

2 そのまま庫内へポン!

3 いつも通り食洗機用
洗剤を入れスタート!
※各メーカーの「食洗機専用洗剤」を
お使いいただけます

4. 商品特長

(1)「こすり」も「すすぎ」もいらない日本初^{※1}の予洗い専用洗剤

食器の汚れにシュッとスプレーして食洗機にそのままポン!と入れるだけ。「こすり」も「すすぎ」もいらず、面倒な予洗いが簡単に終わります。

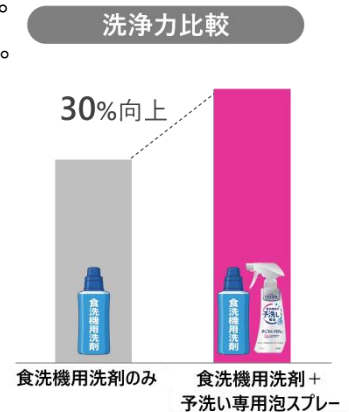
<予洗いの工程>



(2)手ごわい汚れもスルッと落とす

食洗機用洗剤使用前に、本品をスプレーすることで、洗浄力は約30%向上^{※5}。独自処方で、食洗機洗浄時の洗浄力をより高め、手ごわい汚れもスルッと落とします。

※5 当社食洗機用洗剤のみを使用した時との比較(当社規定の洗浄力評価)



(3) 予洗い時の「すすぎ」が不要なので、大幅節水※6

泡がついたまま食器を入れられるので予洗い時の「すすぎ」が不要になり、1回の洗浄あたり2Lペットボトルで8.5本分(17L / 回)、年間ではお風呂31杯分(6,200L)の節水効果が期待できます。

※6 食器用洗剤を使用して予洗いした場合との比較(ライオン調べ。1回あたり4人分の食器点数を想定)



5. 『CHARMY クリスタ』シリーズラインアップ

予洗い専用泡スプレー

食洗機前の予洗いに。シュッとそのまま庫内へin!

本体 300ml
つめかえ用 500ml

クリアEXジェル **消臭EXジェル**

ギトギト油・カピカピご飯・グラスくもりも一撃除去!

本体 480g つめかえ用 660g つめかえ用 1,155g 本体 480g つめかえ用 660g つめかえ用 1,155g

□が本リリースの新製品

【関連情報】

・『CHARMY クリスタ クリア EX ジェル』『CHARMY クリスタ 消臭 EX ジェル』改良新発売
2026年3月18日

以上

『CHARMY クリスタ』ブランドサイト
<https://crysta.lion.co.jp/>

お問い合わせ窓口

<報道関係の方> 広報部 03-6739-3443
<生活者の方> 国内ビジネスユニットお客様コミュニケーション部 0120-556-973